

目次

| | | |
|--|---|----|
| 施設だより | 船守 展正 | 1 |
| 現 状 | | |
| 入射器の現状 | 惠郷 博文 | 2 |
| 光源の現状 | 帯名 崇 | 4 |
| 放射光実験施設の現状 | 船守 展正 | 9 |
| 放射光科学第一, 第二研究系の現状 | 雨宮 健太 | 11 |
| 最近の研究から | | |
| ナニョクカワノリに見つかったアップヒル型励起エネルギー移動による赤外線利用型光合成メカニズム Infrared driven photosynthesis including uphill excitation energy transfer in <i>Prasiola crispa</i> | 小杉真貴子, 川崎 政人, 柴田 穰, 安達 成彦, 守屋 俊夫, 千田 俊哉 | 12 |
| プレスリリース | | |
| 金属有機構造体 (Metal-Organic Framework: MOF) において光照射により予期せぬ超高速構造変化を発見 — 光励起による強誘電性発現などにより新規超高速光応答デバイスの開発へ — | | 15 |
| 研究会等の開催・参加報告 | | |
| VUVX2023 に参加して | 中山 耕輔 | 16 |
| FLS2023 報告 | 山本 尚人 | 17 |
| ユーザーとスタッフの広場 | | |
| PF トピックス一覧 (8月~10月) | | 20 |
| PF-UA だより | | |
| 令和 5 年度第 1 回 PF-UA 幹事会・運営委員会 議事録 | | 21 |
| 人 事 | | |
| 人事異動・新人紹介 | | 22 |
| 大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構 教員公募について | | 23 |
| お知らせ | | |
| 2023 年度量子ビームサイエンスフェスタ (第 15 回 MLF シンポジウム / 第 41 回 PF シンポジウム) 開催のお知らせ | 宮田 登, 熊井 玲児 | 26 |
| PF 研究会「物質・生命科学における小角散乱法の展開: 現状と展望のための討論会」開催のお知らせ | 高木 秀彰, 清水 伸隆, 五十嵐教之 | 26 |
| 2024 年 4 月入学 総合研究大学院大学先端学術院 先端学術専攻物質構造科学コース博士課程 (5 年一貫) 及び 3 年次編入学の最終募集のお知らせ | 瀬戸 秀紀 | 26 |
| 2024 年度前期フォトンファクトリー研究会の募集 | 船守 展正 | 27 |
| 予定一覧 | | 27 |
| 運転スケジュール (Sep. ~ Dec. 2023) | | 28 |
| 掲示板 | | |
| 放射光共同利用実験審査委員会速報 | 君島 堅一, 北島 義典 | 29 |
| 第 159 回 物質構造科学研究所運営会議議事次第 | | 30 |
| 第 160 回 物質構造科学研究所運営会議議事次第 | | 30 |
| 第 161 回 物質構造科学研究所運営会議議事次第 | | 30 |
| 物構研コロキウム | | 30 |
| 編集委員会だより | | |
| 「PF ニュース」からのお知らせ | | 31 |
| 投稿のお願い | | 31 |
| 編集後記 | | 31 |
| 巻末情報 | | 32 |

〈表紙説明〉 最近の研究から

- (左上) 9月27日に Ada Yonath 博士 (2009 年ノーベル化学賞受賞, KEK 特別栄誉教授) が PF に来訪, 建設中の BL-12 の前で PF スタッフと一緒に撮影 (施設だより参照)
- (右上) A: 南極の露岩域, B: 露岩を歩く観測隊員とアデリーペンギン, C: ナニョクカワノリのコロニー
- (下) Pc-fLHC のクライオ電子顕微鏡マップ (左) と 3 次元構造モデル (右) (最近の研究から「ナニョクカワノリに見つかったアップヒル型励起エネルギー移動による赤外線利用型光合成メカニズム」より)